

# 正誤情報

このたびは森北出版株式会社発行の書籍をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。下記の書籍につきまして誤りのある箇所がございましたので、お詫びし訂正させていただきます。

2020年12月9日 森北出版株式会社 生産マネジメント部

## タイトル

# 基礎電気回路1(第3版)

## 正誤対象

お手持ちの書籍の刷数をお調べのうえ、下の表をご覧ください。正誤表内の一番左に「対応刷数」という列がございます。該当する刷数の訂正情報をご参照下さい。

なお、刷数につきましては下記「刷数の調べ方」をご参照ください。

お持ちの本の刷数	
1	対応刷数 1 より 2 までをご参照ください
2	対応刷数 2 より 2 までをご参照ください
3	対応刷数 2 をご参照ください
それ以降	現在把握している訂正情報はございません

## 刷数の調べ方

本の一番後ろのページ(広告等除く)に下図のようなページがございます。ご参照いただき、お持ちの本の刷数をお調べください。



日付の最も新しい行に記載された数字がお持ちの本の刷数となります

対応刷数	頁	行数, 図・表・式番号	誤	正
1	2	下から 2行目	となる. 透過率が一定であれば,	となる. 透磁率が一定であれば,
1	19	式 (3.7)	$v = V_m \sin \omega T$	$v = V_m \sin \omega t$
1	32	9行目	ただし, $i = \sqrt{-1}$ : 虚数単位	ただし, $j$ : 虚数単位 $j^2 = -1$
2	44	下から 4行目	…となり, <u>直列</u> 回路の…	…となり, <u>並列</u> 回路の…
1	53	1行目	$\omega' = \frac{1}{LC} \left( \frac{-R^2 C}{L} + \frac{2R^2 C}{L} + 1 \right)$	$\omega' = \frac{1}{LC} \left( \frac{-R^2 C}{L} + \sqrt{\frac{2R^2 C}{L} + 1} \right)$
3	56	2行目	$= \left( R_1 + \frac{\omega^2 M^2}{R_2^2 + \omega^2 L_2^2} \right) + \dots$	$= \left( R_1 + \frac{\omega^2 M^2}{R_2^2 + \omega^2 L_2^2} R_2 \right) + \dots$
2	62	1行目	…共振回路の…	…共振回路の…
2	67	1行目	…となり, $P_2 / P_1 = \dots$	…となり, $P_2 / P = \dots$
1	97	6行目	…インピーダンスをそれぞれ $\dot{Z}_{1f}$ とすると, …	…インピーダンスを $\dot{Z}_{1f}$ とすると, …
1	111	式(7.21)	$\dots = \sum_{n=0}^{\infty} \dots$	$\dots = \int_0^{2\pi} \sum_{n=0}^{\infty} \dots$
1	139	下から 3行目	$\dot{Y}_{ab} + \dot{Y}_{ca} + \dots$	$\dot{Y}_{ab} + \dot{Y}_{ca} = \dots$
1	143	図 8.19 キャプション	対称 3 組 <u>Y</u> 形起電力と平衡 Y 形負荷の回路	対称 3 相 <u>相</u> Y 形起電力と平衡 Y 形負荷の回路
1	145	図 8.22 キャプション	対称 3 相 Y 形起電力と <u>Y</u> 形負荷のベクトル図	対称 3 相 Y 形起電力と <u>Δ</u> 形負荷のベクトル図

1	186	式(9.82)	$\dots = \frac{m\dot{V}_s e^{\dot{\gamma}(2l-x)}}{1 + me^{-2\dot{\gamma}l}}$	$\dots = \frac{m\dot{V}_s e^{-\dot{\gamma}(2l-x)}}{1 + me^{-2\dot{\gamma}l}}$
1	187	下から 2行目	…接続したとき, <u>電流</u> より…	…接続したとき, <u>電源</u> より…
1	193	2.1の 3行目	$R = 3.25\Omega$ のとき,	$R = 3.45\Omega$ のとき,
1	195	2.8の 5行目	… $r$ の合成抵抗 $R'$ とする.	… $r$ の合成抵抗を <u><math>R'</math></u> とする.
1	195	2.9の 3~4行目	…合成抵抗を $R$ とすると, $R = \dots$	…合成抵抗を <u><math>R_s</math></u> とすると, <u><math>R_s = \dots</math></u>
1	195	2.9の 5~6行目	…合成抵抗 $R$ は, $R = \dots$	…合成抵抗 <u><math>R_o</math></u> は, <u><math>R_o = \dots</math></u>
1	199	4.6の 1行目	問図の $I_L$ および $I_C$ は, …	問図の <u><math>\dot{I}_L</math></u> および <u><math>\dot{I}_C</math></u> は, …
2	199	4.8の 式②	$\dots - j \frac{1}{j\omega L}$	$\dots - j \frac{1}{\omega L}$
1	200	4.10の 1行目	4.4.4 項の $R$ - $L$ 直列回路の…	4.4.4 項の <u>複素数表示</u> の $R$ - $L$ 直列回路の…
2	201	4.17の 3行目	…, $f_r = 1/2\pi LC$ となる.	…, $f_r = 1/2\pi\sqrt{LC}$ となる.
1	201	下から 6行目	$\omega_L L < \omega_r C$ , $\frac{1}{\omega_L C} > \frac{1}{\omega_r C} (= \omega_L L) \quad \therefore \omega_L L < \frac{1}{\omega_L C}$	$\omega_L L < \omega_r L$ , $\frac{1}{\omega_L C} > \frac{1}{\omega_r C} (= \omega_r L) \quad \therefore \omega_L L < \frac{1}{\omega_L C}$